

大阪府高槻市桃園町2番1号
高槻市長 濱田剛史 殿

平成29年3月31日

上牧ブレーブススポーツ少年団
保護者有志の会
代表 本多 起実子

住所
電話

上牧・梶原地区での産廃焼却場建設に反対する

上牧ブレーブススポーツ少年団保護者有志の会 結成のご報告

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、上牧ブレーブス少年野球団保護者により、都市クリエイト株式会社が高槻市梶原中村町640-1他に建設計画中の焼却発電設備の建設計画（以下、「本建設計画」といいます。）に反対するための保護者有志の会を結成したことをご連絡いたします。

反対理由

上牧ブレーブス少年野球団は淀の原町南側、淀川河川敷をホームグラウンドとして、上牧小学校と五領小学校の子供達（7才から12才の子供達約30名、指導者・保護者含め約100名）で構成されており、毎週土日の朝8時から夕方4時まで、大自然の素晴らしい環境のもと技を身につけると共に健全な身体と心を養うことに励んでいます。

この地域で新鮮な酸素を胸一杯に吸って、ボールを打ち、守り、走って、身体を心を技を鍛えている子供達にとって、まさに「いのち」の場です。

そのようなグラウンドから僅か1キロメートルしか離れていない場所に、有害化学物質が飛散する恐れのある焼却炉が建設されようとしております。

上牧地域は地元で育ち将来的にも上牧のこの地で大人になってからも過ごす人が多い地域でもあります。この地域の活性化、将来の繁栄を担う子供たちが、

収	受
平成	29.3.31
高市相第	号
本	高槻市

160164

有害物質による慢性的な健康障害が生じる可能性のある施設の建設は到底見過ごすことはできません。子供達の中には慢性呼吸疾患などを抱えながらも心身の成長を信じ寒い日も暑い日も真摯に野球に取り組む子供もおり、その姿は保護者にとっても心強く心の底から今後ともこの活動を支えていくことを覚悟しあっております。

野球を通じて地元の子供達が健全に育成するよう全力で活動している為、今回の建設には断固として反対いたします。

この施設が誤って認可され稼働することはこの地域のみならず高槻市の大部分の人達に大変な健康被害が生ずる恐れがあります。

「法令に基づき適切に判断」と言われますが、この法の基準は人体への悪影響実験もできないままに暫定的に設定され、どのぐらいならいいという問題ではなく、微量でも絶対許されません。判断基準は法ではなく、人として、人の道(倫)としてどうあるべきか行政のトップとしての断固たる品格でご判断いただきたいと切に願っています。

この地域は日本を代表する歴史的に素晴らしい環境地域であり、高槻市としても都市計画上、環境美化地域です。素晴らしい教育の場です。心身育成の場です。この地域をどうかお守りください。

市長への要望

本建設計画の許可権者である貴職におかれましても、保護者会の意思をご斟酌賜り、本建設計画を早期に断念するよう、都市クリエイト株式会社に指導いただきますよう、お願い申し上げます。

また、私たち保護者の思いを貴職に直接お伝えいたしたく、ご多忙とは存じますが、わずかな時間で結構ですので、面会の機会をおつくりいただきませんか。何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具